

徳川家・松平家の守り神



文明2年(1470)、松平4代の親忠(ちかただ)が三重県の伊賀より勧請し、一族の氏神としてこの地に創建した神社です。本殿は慶長16年(1611)に家康公が建立し、寛永13年(1636)に、3代将軍の家光により幣殿、拝殿が配され、権現造りの社殿となりました。社殿、透かし堀、隨身門、石造りの神橋や鳥居など、建造物のほとんどが国指定の重要文化財となっています。

■伊賀町東郷中 86・TEL26-2789

西光寺 さいこうじ

桶狭間の記憶を残す石仏



家康公を守るため戦って倒れた僧侶たちを供養する大衆塚に安置された素朴な阿弥陀如来。永禄3年の銘から、合戦の後すぐに建立されたことが分かり、優しい家康公の心が偲ばれます。

■ 鴨田町向山 38-1・TEL23-2204

東岡崎～大樹寺

～電車どおりをのんびりと歩けば～

大樹寺
岡崎井田
伊賀町
八幡社
神明社
能見町
本町
康生町
岡崎殿橋
東岡崎駅前

東岡崎から大樹寺までの道沿いには、歴史のある神社仏閣がたくさんあります。またこの道は、昭和 37 年（1962）まで、昔なつかしい市電が走った道でもありました。その道沿いの 4 つの商店街が、のんびりとまち歩きを楽しんでいただくために、平成 17 年 7 月から、手作りで発行を始めたのがこの「電車どおり瓦版」です。その「電車どおり 4 商店街」に、今号から「能見北発展会」が加わり、グループの名称も、「電車どおり 5 商店街」とすることになりました。上に記したのが市電の停留所名。大樹寺まで少し近づくことができたので、ご紹介する神社仏閣や歴史ポイントを一気に大樹寺まで広げることにいたしました。ガリ版刷りの読みにくさ、分かりにくさを何とかしたいのですが、当分の間、レトロな瓦版ということで、平にご容赦ください。

 発行

電車どおり 5商店街

○能見北癸展会

○本町通三丁目商店街振興組合

○岡崎銀座商店街振興組合

○殿橋通癸展会

○岡崎明大寺商店街振興組合

 協力

岡崎商工会議所

岡崎市観光協会

■ 編集協力

おかざき塾

三河・岡崎のタウン誌「リバーシブル」

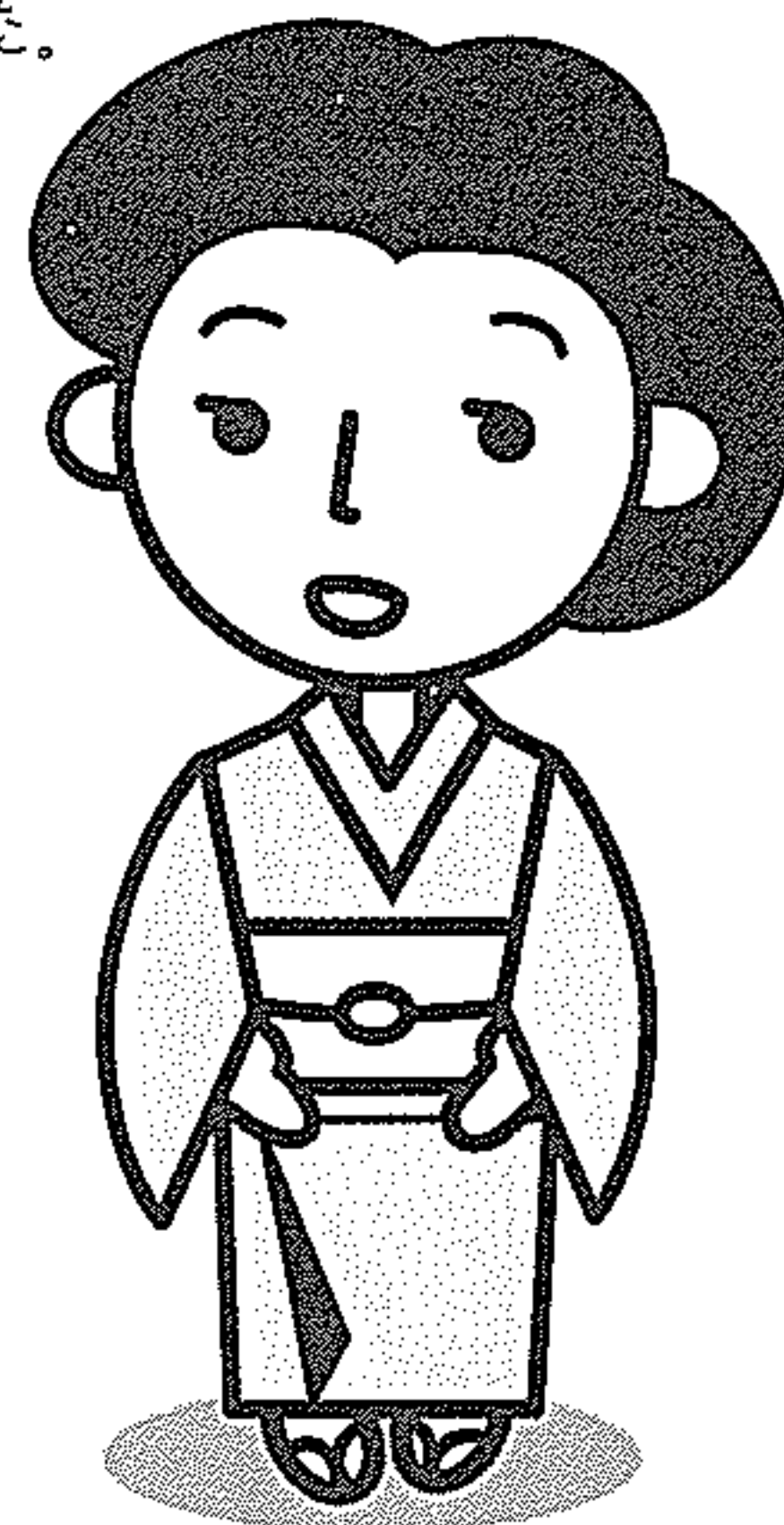
電車
どおり
1/4版

2007年(平成19年)7月・8月(第10号)

電車どおりの住民が
ご近所のネットワークを活かし
まち歩きを楽しむ
オススメのポイントをご紹介します。

「電車とおり4商店街」は今号から
「電車とおり5商店街」と
なりました。

今後とも
よろしく
お願い
いたし
ます。



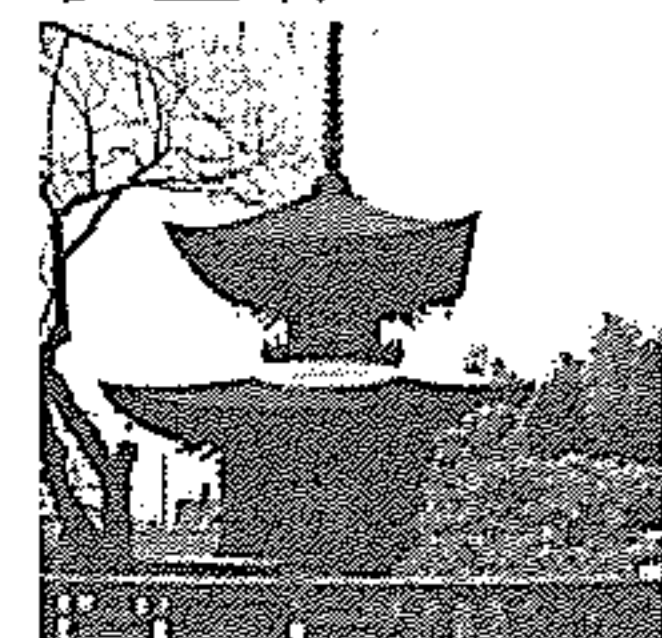
大樹寺 だいじゅじ

おんりえど ごんぐじょうど
厭離穢土 欣求淨土



松平氏 8 代の墓と江戸幕府歴代将軍の等身大の位牌が祀られる大寺院です。松平 4 代親忠（ちかただ）により一族の菩提寺として創建されました。永禄 3 年（1560）、桶狭間の合戦から逃げ帰ってきた家康公に、13 世住職の登譽（とうよ）上人が諭したのが、家康公の旗印となった「厭離穢土 欣求浄土」の 8 文字です。庶民が安心して暮らせる世を実現したいという家康公の強い願いが、江戸時代の武士道となり、265 年の平和な時代を築きました。

室町様式の多宝塔



天文4年(1535)に家康公の祖父で松平7代清康(きよやす)が建立。四角い下層に円形の上層がのる数少ない多宝塔です。国指定重要文化財となっています。繊細で優美なその姿は必見です。

■ 鴨田町店 元.5-1・TEL21-3917